



クローバー



ホームページ <http://akiyoshihp.jp>

【理念】 医療法人秋芳会は医療・保健・介護、各領域のサービスを一体的に提供し地域に開かれ、地域に選ばれ、地域に親しまれる法人を目指します。

ご挨拶



新年、おめでとうございます。

皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのことと存じます。

6年前は東日本大震災、去年は熊本地震と自然の力には、ただただ驚かせるばかりです。いずれの災害でも助け合いの気持ち、支えあう心で『絆』という言葉の意味をしみじみ感じられ、その力は自然に負けないほどのものでした。

人間の力を改めて実感した出来事でした。

今後も私たちは、いかなる困難にも打ち勝ち将来を輝かしいものにすべく努力をしていかなければなりません。当病院及びデイケア施設は、『絆』を大切に地域の皆様を選ばれる施設になれるように、これからも頑張っていく所存でございます。

皆様にとりまして、この新しい年が、より良き年でありますよう、心から祈念いたしまして、私からの新年のご挨拶とさせていただきます。

平成29年 元旦

秋吉病院

院長 秋吉貴文



検査機器のご紹介



～エックス線骨密度測定装置～



骨粗しょう症を診断するために、骨密度を測定します。当院ではエックス線を用いたDEXA法で行っています。DEXA法とは、2つの異なるエネルギーのエックス線を用いることにより骨と軟部組織（脂肪・筋肉）を分離し、より正確なデータを得ることができます。

この検査で使われるエックス線被ばく量は、胸のレントゲン写真を1枚撮影するよりも非常に少ない値で検査することができます。

地域包括ケア病床のご案内

当院では、**10月より**一部の病床を地域包括ケア病床として開設しています。

『**地域包括ケア病床**』とは、急性期の治療を経過し、病状が安定された患者様に対し、在宅や施設等への復帰に向けた医療や支援を行っていく病床です。

本来通常の一般病床では、病状が安定すると早期に退院して頂く場合がありますが、地域包括ケア病床では、入院治療を継続し在宅生活の環境調整を行っていく事が可能です。その際には医師や看護師、リハビリスタッフ、医療ソーシャルワーカーなどが連携し退院に向け取り組んでいきます。また退院時には、地域のケアマネジャーや利用施設などと調整し、支援を行っていきます。

どんな場合に対象となるか？

地域包括ケア病床への転床は、主治医の判断で、患者様やご家族の方へご提案をいたします。自宅への退院にはまだ家族の不安が強い、退院までリハビリを積極的に行いたい、退院先の環境調整に時間がかかる場合などに対象となります。入院から退院までの期間は最大 **60日間**で調整を行っていきます。

入院費について

入院費は定額となり、リハビリ・投薬料・注射料・処置料・検査料・入院基本料・画像診断料等のほとんどの費用は含まれます。(75歳以上の場合は一般病床との差額はほとんどありません)

入院に対する留意点

一般的な血液検査・レントゲン検査・投薬治療は可能ですが、一般病床で行うような高額な医薬品の投与や特殊な検査・手術などには対応できません。

◇お尋ねになりたいことがありましたら当院、医療ソーシャルワーカー迄お声をおかけ下さい

ご案内

「嚥下造影検査 (VF) を始めました」 リハビリテーション科

嚥下造影検査は、レントゲンをあてながら、バリウムが入った模擬食品を実際に口から食べていただいて、口から食べる機能に異常がないかを調べる検査です。当院では言語聴覚士によるスクリーニング検査や訓練状況から、主治医が嚥下造影検査 (VF) の必要性を判断します。所要時間は30～40分で、レントゲン室で行います。検査により障害の原因を探り、安全な食形態や食事をとる姿勢などを検討します。



求人情報

病院・・・看護師、准看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士
薬剤師、診療放射線技師、看護助手(急募)

デイケア・・・准看護師 ケアプラン・・・介護支援専門員

※詳細については、秋吉病院ホームページ又は、総務課までお問合せ下さい。



編集後記

明けましておめでとうございます。

本年も広報誌を通して秋芳会のことを皆様にとくさん知って頂きたいと考えています。分かりやすく、ためになる広報誌を作っていきたいと広報委員一同頑張っております。また、こんなことを知りたいなあ！等ありましたら、ご意見をお寄せ頂きたいです。宜しくお願い致します。

秋吉病院 広報委員一同